

# 喜びのタネまき新聞

読む人の幸せを心に願って作る

## 歩いてきた父

大阪・高槻市の二十七歳の女性  
からのおたよりです。

— 定年を控えて、長く単身赴任していた父が帰ってきました。私が中学に入った年に東京に行ったのが始まりで、海外もふくめて十年以上になります。その日、結婚している姉も二人の娘をつれてきて待っていました。夕方には帰ると思っていたの

ですが、現れたのは九時過ぎ。

父は、スニーカーにリュックを背負っていました。ほんとうはずっと歩いて帰ってきたのだけれど、関ヶ原から歩いたのだそうです。

「伊吹山と琵琶湖を見ながら歩いた：ひと区切りだ」。娘から見ても、ずいぶん頑張って走った会社員でした。その父が新幹線ではなくて、なぜ歩いて帰ったのか、語りませんが、わかる気がしました。

翌朝、本社へ出勤する父と初め

て駅までいっしょに歩きました。いまの勤めが終わったら、まったくちがう事に挑戦するようです——。

ひとつの区切りを終わりと考えるのが、次のステージの幕開けとすす。この方のように、わくわくしながら新しい道へ踏み出したいものだと思います。

株式会社タスキン会長

伊東英幸



写真・市谷 健「ふったら、ふったで、お楽しみ！」

# ふるさとへの暮らし ③ 「金色のサウンド」

『ふるさととは遠きにありて思ふもの…』

そのふとこころに戻ってみると、なにげない情景が

思いがけない力を発揮することがあります。

東京とふるさとを往復しながら制作活動続ける

中野洋一さんの「一瞬のシーン」とは――。



夢破れて、何度ふるさとに帰ったことだろう。

上京して間もないころ、夜勤のバイトでからだを壊した。よれよれになってふるさとの我が家にとどり着くと、1週間眠り続けた。からだは徐々に回復したが、心は、人間社会の矛盾や、自分の無力さに絶望していた。

2、3カ月が経ち、盆も過ぎた昼下がりに、「えっ?」という驚きと同時に、近くのとうもろこし畑が目に飛び込んできた。

竹取物語のように、とうもろこしの根もとがキラキラ光っている。よく見ると、葉を伝った木漏れ日  
が、根もとや地面、枯れ落ちた葉  
にあたり、えも言われぬ光のサウ

ンドをあたり一面に響かせているのだった。

「ワーツ!」

僕の知らないところですよ!」

「この世は生きるのに値するだろうか?」という当時の若者特有の  
疑念は、どっかへ吹っ飛んでしまっ  
た。

絵と文 版画家 中野洋一

版画家・陶彫家。鹿児島県生まれ。故郷の風物等をテーマに木版画や陶彫を制作。1995年には朝日新聞日曜版のカットを連載。オランダ国際版画ビエンナーレ展入選など国際的にも活躍。

# パリパリ、シャキシャキの食感 「レンコンピザ」

ピザ生地を使わず、春巻きの皮とレンコンの薄切りが生地になります。上にお好みの具材をのせて焼き上げれば、おやつその他に、お酒のおつまみやオードブルとしても、幅広く活躍する一品です。春巻きの皮とレンコンは相性抜群でピザより軽めでヘルシー。何枚でもいけちゃいます！

で、焼きすぎには注意！できれば見ながら焼きましょう。

## ◎しらすと青じそピザ(2枚分)

チーズピザ同様に春巻きの皮を2枚重ねた上にソース①をまんべんなく塗り、レンコンのスライスを敷きつめる。上からしらす25gと白ゴマ小さじ2分の1、千切りにした青じそ1枚、ピザ用チーズを全体にのせて焼き上げる。同じ物をもう1枚作る。

## ◎韓国風ピザ(2枚分)

しょう油大さじ1、酒小さじ1、砂糖、豆板醤、コチジャン各小さじ2分の1を合わせて調味料を作っておく。

フライパンにごま油少々を敷き、長ネギ3cmをみじん切りにして、炒めて香りを出す。合挽肉80gを加えて、しっかりと火が通るように炒めたら、合わせ調味料を入れてよく混ぜ合わせる。2枚分の分量なので、2つに分けておく。

2枚重ねた春巻きの皮にソース②を塗り、レンコン、2等分にした味付けひき肉を全体にのせて、上からピザ用チーズをのせ焼き上げる。仕上げに青ネギのみじん切りをのせると、色どりもきれいです。



お料理研究家 こいけりえ

## おやつの時間

簡単、美味しい楽ラクレシピ



## ◎作り方(5枚分)

### ●生地を作る

レンコン適量を薄切りにする。スライサーを使うと便利ですが、くれぐれも手を切らないように気をつけて。スライスしたレンコンは酢水に浸して水気を切る。春巻きの皮(15cm×15cmのミニサイズ)は2枚重ねて使用。室温に10〜15分出しておくと、はがしやすくなります。

### ●ソースを作る

ソース① マヨネーズ大さじ1と2分の1、麵つゆ小さじ1を混ぜ合わせる。  
ソース② マヨネーズ大さじ1、麵つゆ小さじ1、豆板醤小さじ2分の1を混ぜ合わせる。

## ◎チーズピザ(1枚分)

春巻きの皮を2枚重ねた上にソース①をまんべんなく塗り、レンコンのスライスを敷きつめる。その上にピザ用チーズをのせて200〜220℃に予熱しておいたオーブンで3分焼き上げる。(オーブントースターでもOK)春巻きの皮は焦げやすいの



レンコンを敷きこめる



全体にしかりぬる



ソースはマヨネーズとめんつゆを混ぜ合わせる



しらすと青じそピザ

## みてもらおう！

見てうれし、見せてうれし、この写真。わたしの出番の1枚を送ってください。



「人気も上りっぱなしさ♪」  
愛媛県内子町 大本容子



「どーもっ、いらっしゃい！」  
仙台市 佐々木いつ子



ママのお友だちが  
作ってくれたドレスで。  
千葉県白井市 佐藤綾香

家族や友だちにしか撮れないステキな笑顔、みんなに見てもらいたいわたし好みの1枚。もちろんかわいいペットも撮れたら送ってください。お待ちしております！  
(詳細は7ページ)



7割が外国の旅行者。英仏独、ベルギーや北欧、オーストラリアやカナダからもリピーターが来る。4畳半から8畳まである。

やりたいこと  
だけする  
嫌いなことは  
しない

肌がつややかできれいなひとである。女将がすっぴんで自然体で健康であることが、この宿の象徴でもあるという気がする。中川諠美さん。66歳。小柄で山椒の実のよう。すっきりピリリの物言い、「やりたいことをやってたら、こうなっちゃった」とおっしゃる。

部屋は土の塗り壁、床は竹の集成材。障子の棧も竹で、古い和家具を地道に集め、手直ししながら使っている。骨董趣味とか塗り壁が流行だからということではない。差別化して宿の価値を高めるエコはとづくに突き抜けている。

自然素材に囲まれた

部屋は、空気がすっきりして呼吸しやすい。歌舞伎座の裏側ながら、都会の喧噪とは無縁の空間だ。化学物質過敏症の方が「ここなら泊まれる」と喜んでくれたと従業員の女性が嬉しそうに言った。

寝具はオーガニックコットンで、自分で敷く。電話、ネット、TV、冷蔵庫もすべて置かない。ゴミになる歯ブラシやひげそり、アメニティもない。「プラスチックは避けます。タオル掛けも木製がなければ工夫して手作りします」  
食事は家庭料理風で食べられる量だけを出しする。「ちよっと前の日本の暮らしを大切にしたいだけ」と女将。そこが海外からのお客様にも人気の理由だ。従業員も英語が話せる人をそろえている。

ど一つと  
行っちゃおう  
徹底しちゃおう  
のね

「銀座吉水」は開業して7年。昨年、環境に配慮した宿泊施設のエコラベルである「グリーンキー」(デンマーク発の環境と観光の認証制度)を取得した。

同時受賞の長野県と山形県の他の施設もあるが、「お墨付きを得たくて申請したのではないよ。東京にはないのよ。ここまで徹底しちゃってるのが」でも、欧州で認められてうれしいとニコリ。

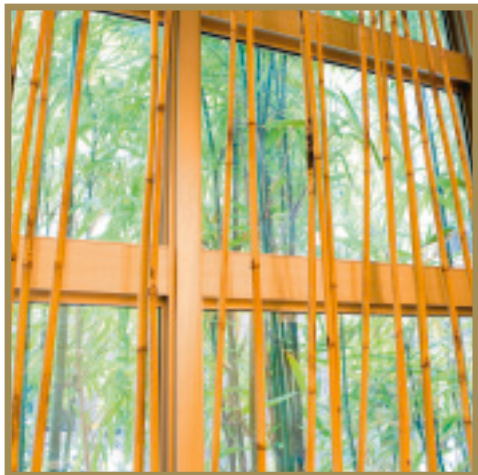
東京は下町の墨田区の育ちである。70年に結婚して夫と渡米。ニューヨーク州のウッズ

ゆかたが古くなると裂いて編んでもらう。知り合った岩手のおじいちゃんとおばあちゃんが作ってくれる。



「都会でもここまで出来るのよ、と言いたい」

# 自由に生きられるの



ビルの周りに植えた竹の間から光がもれる。ここが都会の真ん中とは思えない静かな佇まい。

机も古いものを集め、畳に座椅子の部屋。羽織も古い和服を集めたものだ。とても喜ばれるという。



エコで  
おもてなし  
銀座  
よしみず  
吉水  
の女将に  
聞く

トックで1年を過ごす。  
有名なロックフェスティバルの？

「そうよ。ヒッピーの町。  
今で言うベジタリアン  
やエコがあり、畑を耕し  
てね。オーガニックに目

覚めて、環境保護とか  
自然の大切さを学んだ  
の」

帰国後、会社経営の  
夫を經理畑で助け、55  
歳の時、縁あって京都  
の円山公園内で旅館を  
始めた。若い頃の経験、  
培った経営感覚、京都

や日本の美を愛する気  
持ち、即断即決の気性、  
持続力、そういう女将  
としての総合力があつ

たのだろう。お宿吉水  
は大繁盛となった。12  
年前である。

自身が有機的な生き  
方で自然なひと。食品  
はこうと思った物を取  
り寄せる。健康上でな

く、「好きなものを選ん  
でいたら、こうなったの」  
お高くつくのでは？と  
聞いたら、  
「ぜんぜん！ 贅沢し

たり服を買ったりしな  
いし、お金かからない  
のよ」すっぴん肌やこの  
エネルギーは健やかな  
食べ物からと納得。

銀座に土地を求めビ  
ルを建てての開業。「環  
境とは無縁の東京のど  
真ん中で」と背中を押

してくれたのは、今は  
亡き母上だったという。

いちばん小さな部屋  
でも、息をした時、す  
っと身体の中に自然な  
風が通るようなお宿で  
ある。

## 「自然であること」を求めるとらくに

徹底して環境にやさしい和の宿が銀座にある。東京のど真ん中で広告  
宣伝なし。客室数11の宿が、北欧発祥のエコマークを取得。それなの  
に、女将以下、当たり前のことをしているだけと爽やか。欧州でも東京  
のトップホテルとして紹介される吉水をお訪ねした。

ほ



ほ



え



み



の



ひ



ろ



ば



### イチゴとエンドウ

福岡市 大楠薫

春、日曜日の夕方のこと。友人のMさんから電話があった。「今、お家にいますか？イチゴ狩りに行ったので、イチゴを持って行きます」

私は電話を切ると、ザルとハサミを持って庭に直行した。我が家のスナックエンドウが食べごろなので、新鮮な色のものをザルに入れた。取り終えた頃に彼女はやってきた。「6種類のイチゴを味見して、一番美味しかった種類を採ってきました」と言うので「うちの畑のスナックエンドウ、塩ゆでにして食べると美味しいよ」とさしあげた。

電話が来てから30分くらいの出来事ですが、私の顔はニコニコだったと思います。美味しいイチゴと楽しい時間をありがとう。

——友だちっていいんだ〜



### おはようございます

滋賀県草津市 佐々木久美子

ゴミ収集日の朝は、我が家の前をいろんな人が通る。小学生の時からかかさず、ゴミ出しをする近所の中学3年生の子。「ファー、大きくなつて、でも顔は小さい頃のままだねー」夫と話す。その子が、まだ3才位の頃、仮面ライダーのテーマを歌いながら、補助輪付の自転車で、我が家の前のコーナーで転びました。顔を真っ赤にくらませ大声で泣くので「仮面ライダーが泣いたら、おかしいよ」と言っと、口をへの字にしてこらえ、また自転車をこぎました。

斜め向かいに住む子は、小さな頃から「佐々木さん、おはようございます」とよびかけてくる。名字つきのあいさつが新鮮でなんだか嬉しい。宿題で「子供の頃はどんな遊びをしましたか」とペンと紙を持ち、記者風に改まってインタビューに来た事も。

私達に孫はいませんが、見ているだけで心がふくらんじやいます。

——心の窓がほしく開くわ。



### 歌

名古屋市 野崎恵史

中学1年の孫娘はこの春、北京に住む娘一家から離れて我が家にやってきた。「途中転入はいやー」と言い張り、春からジジババ家族の一員に。子供の日、購入した柏餅、ちまきを手に「ササの葉さらさら…」と口ずさむと、「何、その歌？」「えっ、知らないの」と驚いたが、孫の生い立ちを考えると、成り行きかもしれない。

3歳で父の仕事の関係でイタリアの田舎町に引越し、小学5年で帰国後、わずか1年足らずで今度は北京に移住。誰もが毎日の暮らしで覚えるはずの、日本の歌や風習、習慣を知らぬまま中学生になった。これらを教えることこそ、ジジババの仕事と意気込んでいるものの、孫娘の学校生活はすぐハード。歌を教える時間もなく、部活の帰りを待ちつつ「ササの葉さらさら…」と一人口ずさむ毎日です。

——なんとか七夕様までには教えたいの。



### プレゼント

愛知県清須市 中田繁美

去年の4月に娘が就職、息子は社会人3年目になり学費と仕送りも終わって、ホッと一息。なんの偶然か、地元を離れ2人とも横浜勤務です。

先日、その2人からビッグサプライズがありました。母の日に協力して、プレゼントをくれたのです。幼い時から子どもたちは、巷で人気だった『肩たたき券』などという粋なプレゼントすら、くれたことがなかったので、それはもうビックリ。2人で休日待ち合わせして、横浜のデパートを見てまわり、ブランドもののサングラスを選んで贈ってくれたのです。高かったらうに…。

日頃、憎まれ口ばかりたいて、一人で大きくなったと思っているような生意気な子たちが、顔を寄せあいショーケースを見ている光景を想像しただけで、嬉しくてウルウルです。主人がとてもしげでたし。…ムフフ、やったぜ！

——ごめいりしちゃったのー

時には、おしゃれも  
 着かざる事も忘れて  
 夢中で働くのも美しい。  
 けれど時には仕事を一切忘れて  
 しみじみ生きている事のありがたさを  
 味わうのもよい。  
 思い切っておしゃれをしてみる事だ。  
 あるいは身だしなみを清潔にする事だ。  
 今の時代は  
 生活を楽しみながら働くことだ。

鈴木清一

「わたしもカメラマン、かな？」



群馬県前橋市 金井光寿

●投稿には、名前、年齢、職業、住所、電話番号、現在ご利用のダスキンの店名をお忘れなく。紙面やホームページで紹介させていただいた原稿や写真にはお礼をさせていただきます。

●送り先

〒163-0223  
 東京都新宿区西新宿2丁目6番1号  
 新宿住友ビル23階(私書箱47号)

ダスキン「喜びのタネまき新聞」編集室  
 電話 03(5909)6703  
 e-mail:koho4@mail.duskin.co.jp

無料 おそうじ相談  
 実施中!

ダスキンコールセンター  
 平日の9:00~17:00  
 0120-100-100

●2ページの中野洋一さんのアトリエ

〒896-1301 鹿児島県薩摩川内市鹿児島町蘭牟田2131-203  
 電話: 09969-4-2763

●4-5ページのお宿吉水の連絡先

銀座吉水  
 〒104-0061 東京都中央区銀座3-11-3  
 電話: 03-3248-4432 Fax: 03-3248-4431  
 ホームページ: http://www.yoshimizu.com



つかまつて

兵庫県加古川市 坂谷悦子

もう10年くらい前でしようか、まだJR三ノ宮駅にエレベーターがなかった頃の話です。私は身体が不自由なので、杖で歩行しています。三ノ宮駅から電車にのるために、改札からホームへ、エスカレーターに乗ろうとしてみました。乗り口で、つまずかないように気を付けなきゃと、タイミングをはかり、エスカレーターに近づいていると、「どうぞ、つかまつて下さい」スツと私の前に入り、男の子が両手を差し伸べてくれました。学生でしょうか、20才くらいの男の子です。突然のことに戸惑い、あまりに驚いてしまったので、「いいですよ！大丈夫です！」とお断りしてしまったものの、いい若者だなあと嬉しくなつて、後から涙が止まりませんでした。

——若者って、まぶしいです。

あなたのお便りや  
 写真をお寄せください



手ぬぐい

埼玉県鶴ヶ島市 泰三千代

雨上がりが大好きな小2の息子は水たまりにわざわざ自転車で突っ込む。泥が跳ね上がるのがたまらなく楽しいらしい。当然、全身泥まみれ。汚しても怒らないためか、何度もやらかしてくる。

先日、その様子を見ていた近所のおば様が親切に手ぬぐいをくれたらしい。「手ぬぐいは返さなくていいって。ありがとうは言えたよ」と息子。見ると、端を木綿糸で丁寧に縫ってあった。新しいものでは吸い取りが悪いので、使っていた柔らかいものを選んでくれたようだ。

お心配りが嬉しくて後日お礼に伺うと、新品ではないのでどう思われるかと気掛かりな様子。いえいえ、素直に感謝！です。

——ワンパクですが……。ありがとうございます。

♡は〜とふるボイス①♡

～心を届けるステキな表現～

手話が全身で心を伝える言葉だって、ご存知ですか？私は愛の輪の手話教室で、心をストレートに相手に届けるステキな表現に感動しました。教えてくれたのはダスキン障害者リーダー育成海外研修派遣生の今村彩子さん。感性豊かで才能あふれる映画監督さんです。彼女は他にも大切なことを教えてくれました。それは、聴覚障害という自分をとりまく状況に真っ直ぐ向き合い、目標に突き進む姿勢です。「もっと今を精一杯生きなくては」。勇気と力をくれた出会いに、心からありがとう。

●福岡市 山下和子

このコーナーについては、  
 広げよう愛の輪運動基金  
 ☎06-6821-5270 HP(http://www.ainowa.jp/)





お、おかあさんっ！

エアコン洗った**水**を  
お店に持って帰るんだって～!!



お家も地球も  
汚さないため。  
安心。安心。

ダスキンは、エアコン  
クリーニングのサービ  
スで出た汚水を専用ポ  
リタンクに入れてお店  
に持ち帰り、適切な処  
理をしようで排水し  
ています。

(ダスキン環境シンボルマーク)

**エコのタネ**  
身近に、未来に、エコのタネまき。

詳しくはwebで

ダスキンのエコ

検索

**お楽しみクイズ**

汚れた水を持ち帰る  
お掃除サービスは？



クリーニング

正解者の中から30名様に  
「キッチンきれいセット」を  
**プレゼント!**



下記の要領でご応募ください。

◆ハガキに

- ①クイズの答え②郵便番号③住所④氏名⑤年齢⑥性別
- ⑦電話番号⑧現在ご利用のダスキンの店名をご記入の上、  
下記あて先までお送りください。

◆締め切り 平成22年7月9日(金)当日消印有効

◆ダスキン関係者の応募はご遠慮ください。

◆当選者の発表は、プレゼントの発送をもってかえさせていただきます。  
(平成22年7月下旬お届け予定)

◆あて先 〒163-0223

東京都新宿区西新宿2丁目6番1号

新宿住友ビル23階(私書箱47号)

(株)ダスキン「喜びのタネまき新聞」クイズプレゼント係

◆応募に関するお問い合わせ TEL:03-5909-6703

※抽選結果に関するお問い合わせはお受けできません。予めご了承ください。

今回ご応募いただいた個人情報については、(株)ダスキンの範囲内でのみ利用させて  
いただき、プレゼントの抽選・発送の目的以外には使用いたしません。個人情報に関する  
お問い合わせや、ご自身の個人情報の開示・訂正・利用停止については、(株)ダスキン  
「喜びのタネまき新聞」クイズプレゼント係 TEL:03-5909-6703 までご連絡ください。

第490号のクイズの答えは「700」でした。

●この新聞をお届けしているのは

株式会社 **ダスキン**

発行：広報・広告部 〒564-0051 大阪府吹田市豊津町1-33

編集：「喜びのタネまき新聞」編集部

〒163-0223

東京都新宿区西新宿2丁目6番1号 新宿住友ビル23階(私書箱47号)

TEL:03-5909-6703 FAX:03-5909-6771

【お客様の個人情報のお取り扱いについて】

お客様の個人情報は商品のお届けや回収、サービスの提供に利用させて  
いただきます。また、後日商品やサービスのご案内をさせていただく場合があります。  
なお、お預かりした個人情報はダスキングループ企業と加盟店の範囲内  
で利用させていただきます。配送業務等で個人情報を外部企業に委託する  
場合は、弊社の厳正な管理の下で実施します。

個人情報に関するお問い合わせや、ご自身の個人情報の開示・訂正・利用  
停止については、下記ダスキンコールセンターまでご連絡ください。

■ダスキンコールセンター

**0120-100100** [www.duskin.jp](http://www.duskin.jp)